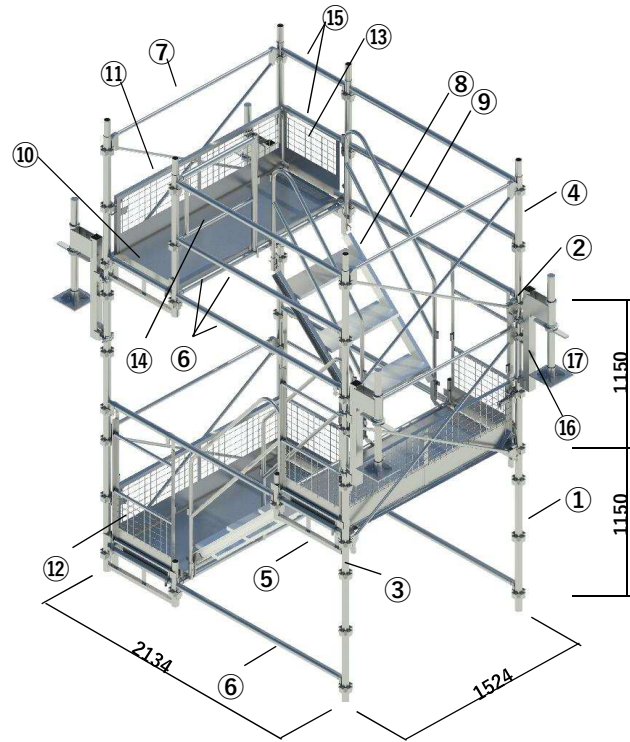
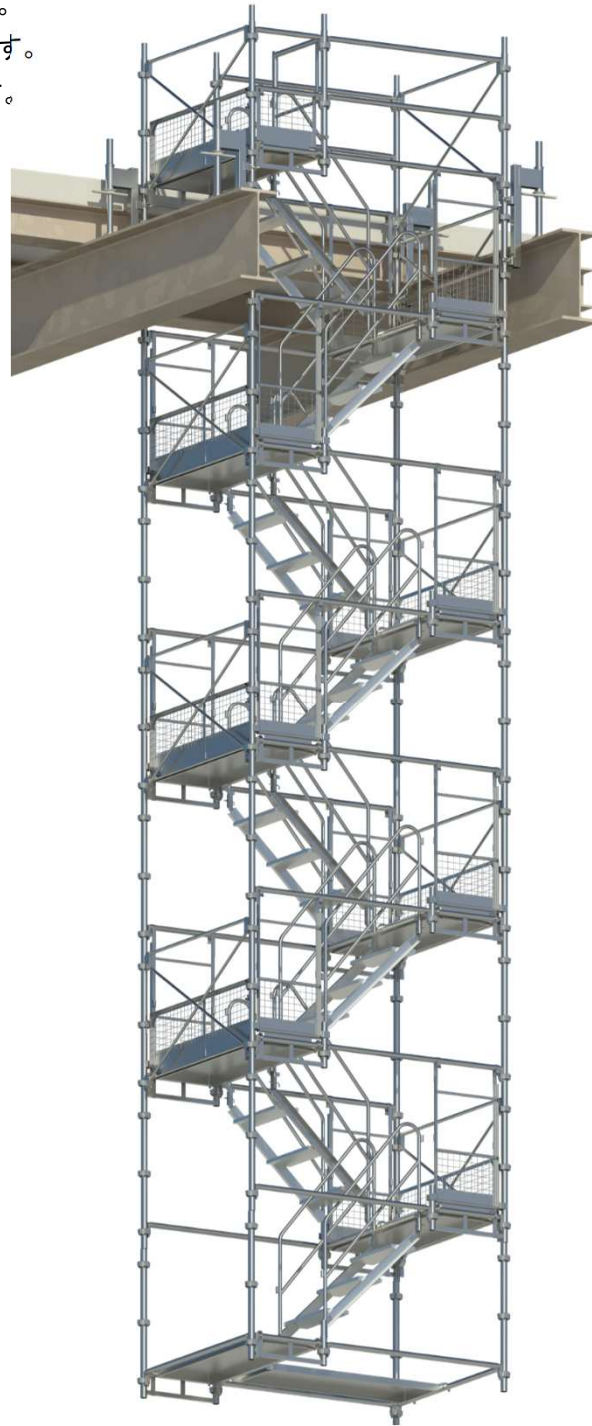


- クサビ緊結方式の部材で組立てる吊階段です。
- 外れ止め機能の付いたクサビですので、振動等で抜け落ちることがありません。
- クサビ方式ですので、簡単、迅速に組立ができます。
- 専用の先行手すりを使用していますので、安全に組立、解体ができます。
- 1.5m幅での折り返しで、高さも2m以上ありますので、快適に昇降できます。
- 支持金具にはジャッキを使用したものもあり、自由な高さに固定できます。
- 支柱の接続には貫通のダブルピンを使用し、安全性を高めています。
- 自立させての昇降設備としての使用も可能です。



記号	構成部材	
1	支柱	SPA-115W
2	連結支柱	SPA-025W
3	ダブルピン	
4	手すり支柱	SPA-09U
5	ラダーブラケット	SPB-610L
6	手すり	SPC-1524
7	先行手すり	LL-1524X
8	アルミ階段枠	LL-0911SA
9	階段手摺	LL-KT
10	鋼製布板	BKN-5
11	踊場ネットA	LL-15N
12	踊場ネットB	LL-06N
13	踊場ネットC	LL-06TN
14	開口手すり	LL-07T
15	手すり金具	LL-U1
16	支持金具	LL-JH
17	調節ジャッキ	LL-J
	ロックマン	H1



地組には各支柱下にジャッキベースを使用して下さい。

構成部材

支柱 SPA-115W
... 4.9 kg

連結支柱 SPA-025W
... 1.5 kg

手すり柱 SPA-09U
... 3.7 kg

ラダーブラケット SPB-610L
... 5.3 kg

手すり SPC-1524 ... 4.0 kg

先行手すり LL-1524X ... 6.8 kg

階段枠・階段手すり

階段枠 LL-0911SA ... 9.3 kg

階段手すり LL-KT ... 9.3 kg

踊場ネットA LL-15N ... 12.1 kg

踊場ネットB LL-06N ... 7.0 kg

踊場ネットC LL-06TN ... 2.9 kg

開口手すり LL-07T
... 5.8 kg

手すり金具 LL-U1
... 0.3 kg

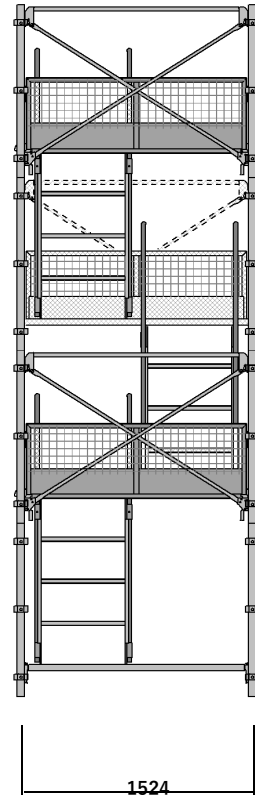
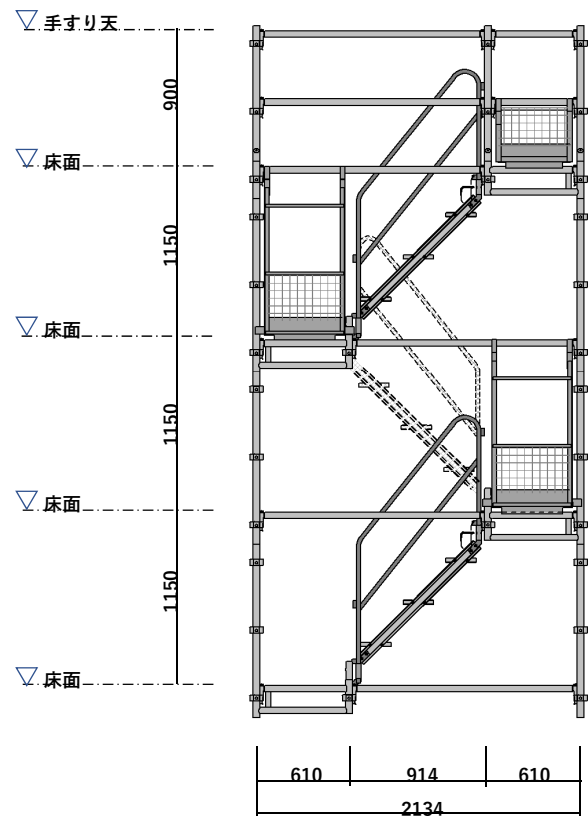
支持金具A+調節ジャッキ

LL-JH ... 6.6 kg

LL-J ... 10.2 kg

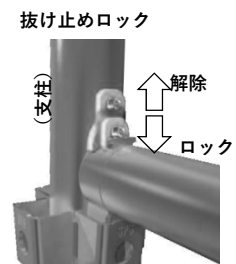
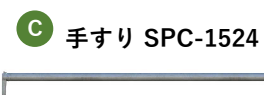
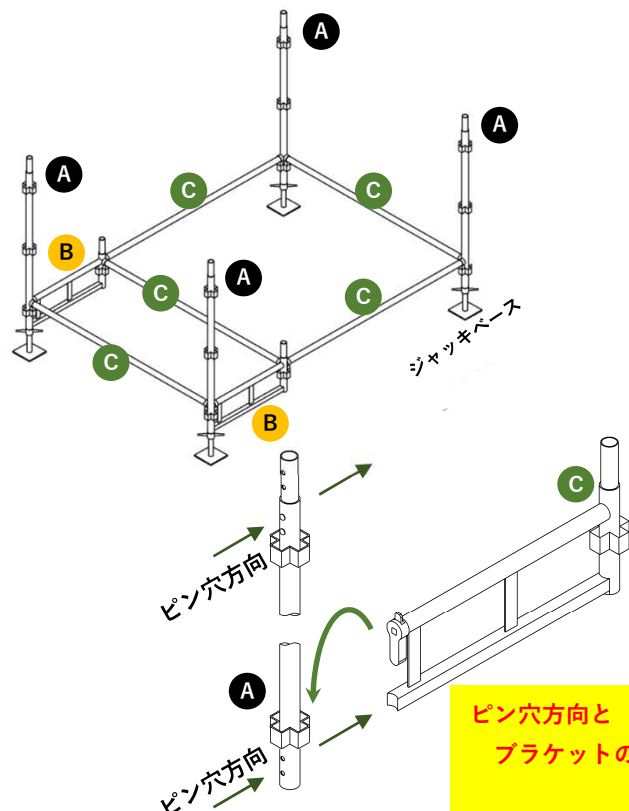
支持金具 LL-H ... 7.5 kg

組立



① 1段目の組立

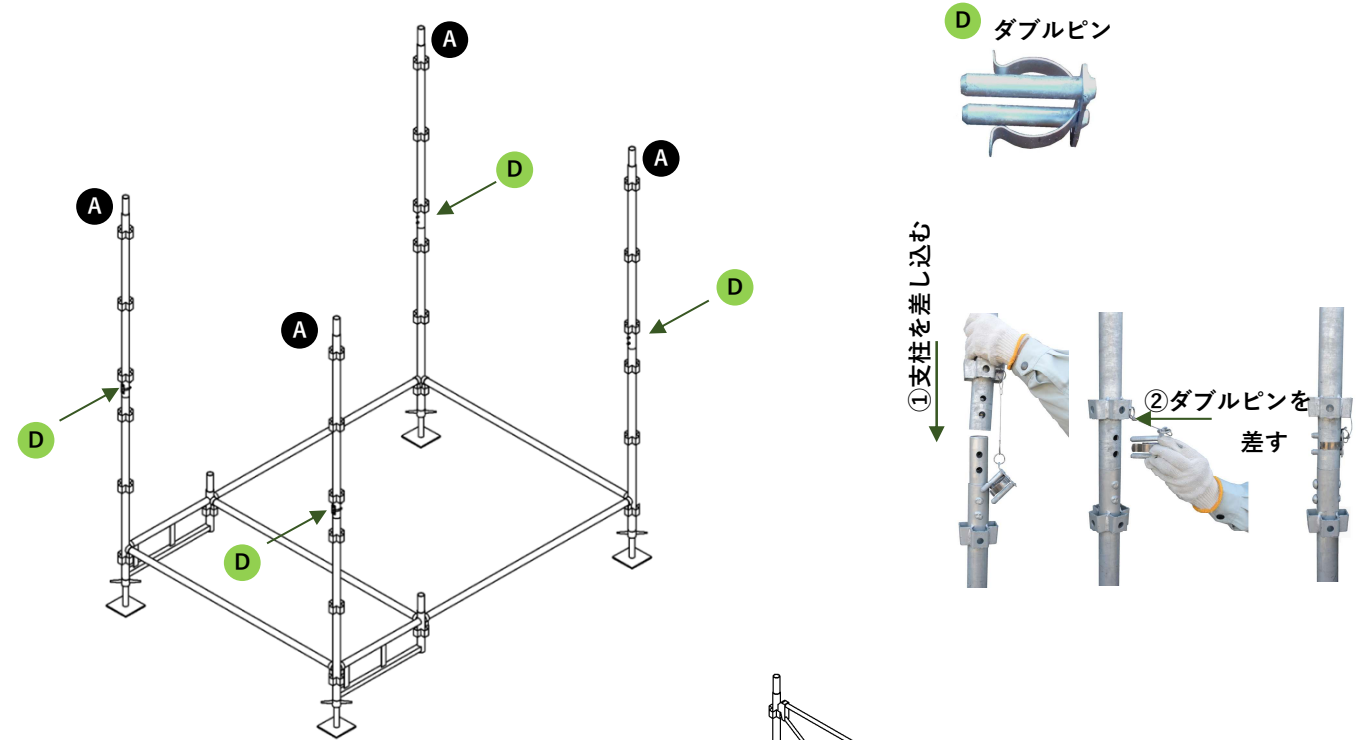
支柱、ブラケット、手摺を組立てます。
支柱のピン穴方向とブラケットの取付方向を合わせて下さい。
支柱には必ずジャッキベースを使用して下さい。



抜け止めロックに直接打撃を加えないで下さい。
破損の恐れがあります。

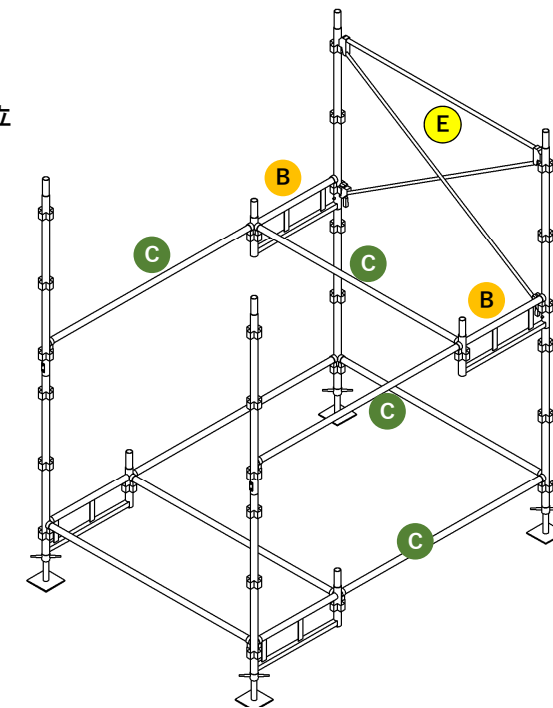
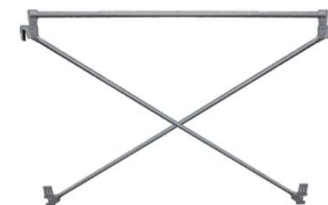
② 2段目の支柱組立

1段目の支柱に差し込み、ダブルピンで抜け止めをします。

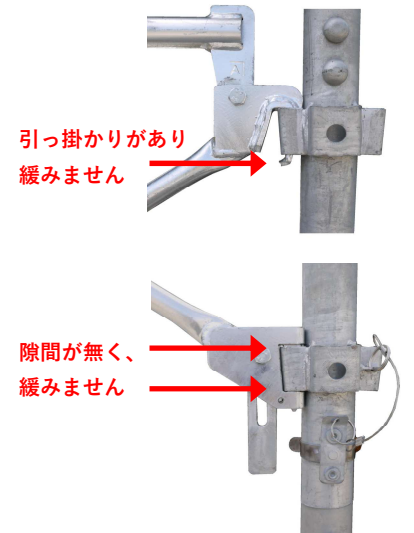


③ 2段目のブラケット、手すり、先行手すり組立

E 先行手すり LL-1524X



先行手摺の緩み止め機能

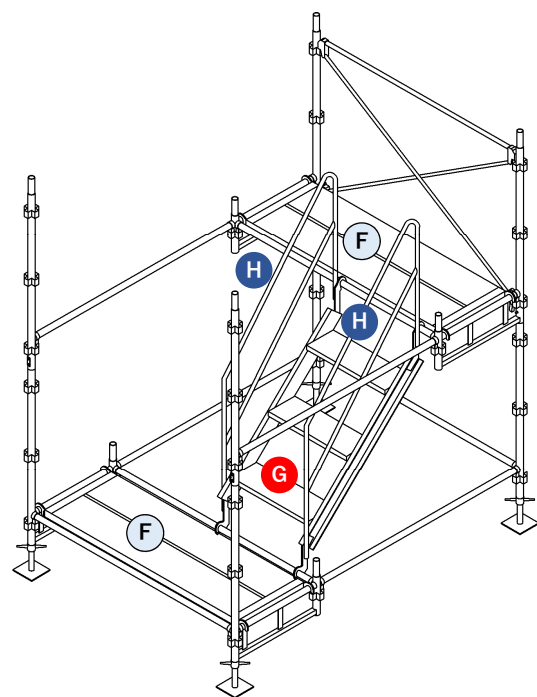


取付時	解体時	抜け止めロックが下がっていることを確認	
(* 抜け止めロックはたたかないこと。)			

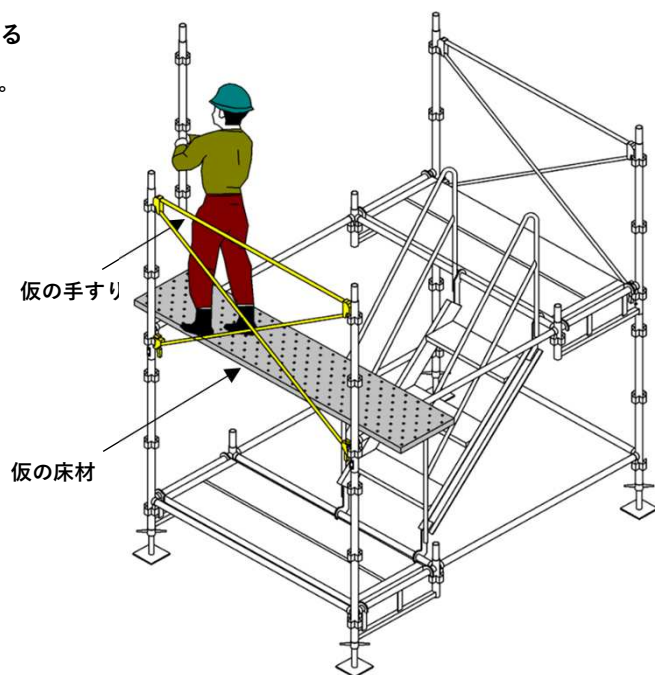


(クサビ解体のコツ)

④ 鋼製布板、階段枠、階段手すり組立
階段手すりはLピンで抜け止めをする。

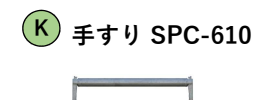
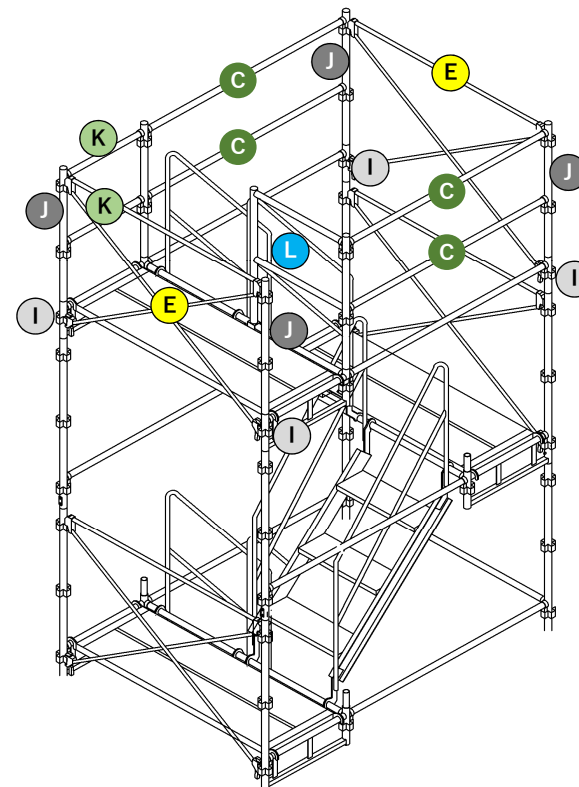


⑤ ②～④を繰り返し必要な高さまで組立てる
安全の為に仮の床材と仮の手すりを設ける。
墜落制止用器具を使用して作業をする。
最終段の支柱は短い連結支柱を使用する。
(次項参照)



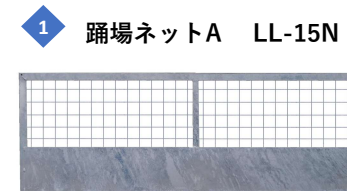
⑥ 最上段の組立

安全の為に仮の床材と仮の手すりを設ける。
墜落制止用器具を使用して作業をする。



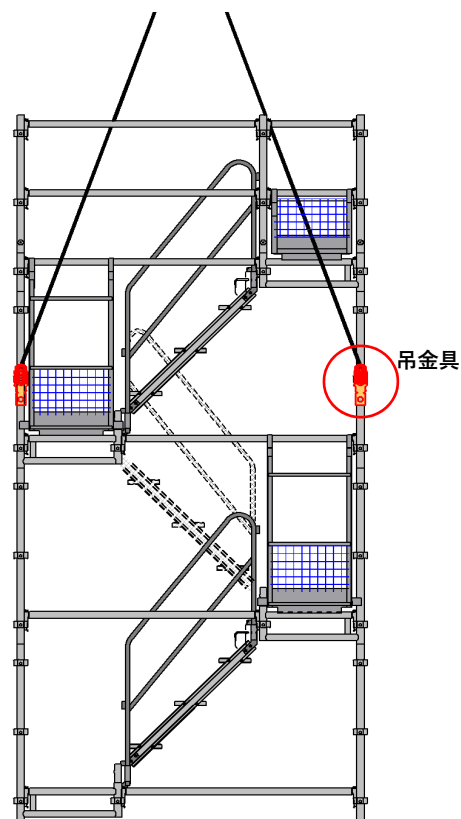
⑦ ネット関係組立

専用ネットで踊場をコの字に囲う。
階段手すりのフレ止め到手すり金具を取付ける。



⑧ 吊上げ、設置

1. 専用吊金具4個を使い吊上げる。



吊金具 SPHB-1.0T ... 1.25 kg
許容荷重 200 kg
4台セットで使用の事。



2. 支持する鋼材の間に下げ下し、支持金具で鋼材に載せる。
ロックマンで固定する。
単管パイプ、クランプでフレ止めを設ける。

